



We are the **HAGUKUMI**

- 第29回通常総代会開催 ..... 2
- 梅の出荷にむけて ..... 3
- 無料年金相談会お知らせ ..... 7

今月の写真「快晴の空の下 青空マルシェ」(関連記事は3ページ)

みんなの

**はぐくみ**

2026年  
No. 346

6  
June

ホームページ  
<http://www.ja-hagukumi.or.jp>

# 第29回 通常総代会 開催

## 令和8年度事業計画など4議案を承認

挨拶する議長団  
(写真右)と質疑  
を交わす総代さん  
(写真左)



J Aはぐくみは5月30日、榛名文  
化会館（エコール）にて「第29回通  
常総代会」を開催しました。当日は  
農繁期にもかかわらず総代定数

530人中、本人出  
席115人、書面出  
席217人と多くの  
総代の皆様が参加し  
ました。牧野理事長  
より「先の見えない  
中東情勢が日本経済  
や農業経営に大きく  
影響を与える中、当  
J Aは原点回帰とし  
て営農経済・金融共  
済事業に注力してい  
く」と挨拶。

議長団の榛名地区  
湯浅直樹さん（写真  
右）、倉渕地区 池田  
功秀さん（写真左）  
の進行により、令和  
7年度事業報告及び  
剰余金処分案や令和  
8年度の事業計画な  
ど4議案を執行部が  
説明。

とくに事業計画では、非常に厳し  
い経営状況が続いているが、令和7  
年度においては収支改善を役職員一  
体となり取り組んできており、引き  
続き令和8年度においても強固に取  
り組んでいくことを説明し、全議案  
が可決。第10次中期計画の2年目と  
なる大事な年度に向けて「持続可能  
な農業の実現」「豊かでくらしやす  
い地域共生社会の実現」「協同組合  
としての役割発揮」にむけて取り組  
むことを確認しました。

### 第29回 通常総代会議案

- 第1号議案 令和7年度事業報  
告及び剰余金処分案承認の件
- 第2号議案 令和8年度事業計  
画設定の件
- 第3号議案 令和8年度賦課金  
の額並びに賦課徴収の時期及び  
方法決定の件について
- 第4号議案 令和8年度におけ  
る理事及び監事の報酬に関する件  
附帯決議

### 令和8年度 事業計画(抜粋)

令和8年度は、第10次中期計画(令  
和7年〜9年度)の2年目にあたり  
経営基盤の更なる強化と普段の自己  
改革を一層進めるにあたり正念場の  
年となります。

金融機関や保険会社などの金利競  
争が激化する中で、「組合員・利用  
者本位の事業運営」を念頭にJ Aだ  
からこそ提供できる事業・サービス  
を提供し、地域コミュニティの核と  
しての存在感が発揮できるよう、さ  
らなる自己改革を進めてまいりま  
す。

#### ■指導事業

● 農業者の所得を増大させるため振  
興作物を中心とした農業生産の拡  
大。

● 振興作物を軸とした複合品目経営  
の提案とフォロアアップ体制の充  
実。

● 市、県、J Aグループ関係団体と  
連携し、T A C（営農経済渉外）  
を中心とした営農支援体制の基盤  
強化。

#### ■信用事業

● 農業・くらし・地域のメインバン  
ク化に向けた営業力の強化と相談

機能体制の構築ならびに金融犯罪  
対策への取り組み。

● T A Cを始めとした事業間連携に  
よる情報収集と共有により農業関  
連資金と附帯取引の拡大。

#### ■共済事業

● 寄り添う活動“(3Q活動)を  
通じた組合員・利用者本位の保  
障・サービスの提供。

● 組合員・利用者から選ばれたため  
コンプライアンス体制の強化と適  
正な事務手続きの徹底。

#### ■購買事業

● J Aとしての組織力を活かした仕  
入れ機能の強化による生産資材コ  
スト削減へ継続した取り組み。

● ライフスタイルや価値観の多様化  
に合わせた生活商品の提供。

#### ■販売事業

● 系統機関との連携と販売担当者の  
育成により、市場交渉力の向上と  
有利販売への実現。

● 地場産コーナーや直売所の品揃え  
充実による取扱強化とP R活動  
による付加価値向上。





◀真剣なまなざしで、実技を確認

## 榛

名地区の里見・里東梨

良質な梨栽培に向けて  
新梢適正管理学ぶ

部会は5月18日、倉橋英雄さんの園地にて梨の新梢管理講習会を開きました。新梢管理は受光、通風環境を改善して、果実の着色や果実糖度の効果を上げるために行い、側枝や予備枝の葉をどのように残すかがポイント。適期を逃さず作業することが重要です。

県西部農業事務所担当手・園芸課の武藤彰宏補佐が、摘心、病害虫防除など、実技を交えて説明。生産者は一つの実に何枚くらい葉を残すのかなど意見交換。高品質な果樹生産に向けて、「適正着果と病害虫防除が販売を左右する」と気持ちを引き締めました。

J Aはぐくみ管内では久留馬総合選果場や国道406号(通称11くだもの街道)沿いなどに並ぶ生産者の直売店で販売します。

良質出荷に向けて  
梅出荷総会・  
会議開催

## J

Aはぐくみはるな梅部

は西部営農センターにて5月7日に、同みさと梅部は箕郷町にある梅選果場にて18日に、令和8年の出荷にあわせて、それぞれの部員が一堂に集まり、申し合わせを行いました。

各部部长より令和8年の作況調査では、今までになく、良い作況指数を示しており、豊作が期待されることではあるが、良質な梅の販売に向けて適切な温度内での収穫や丁寧な選別・選果、収穫後の低温管理などを



▲はるな梅部出荷総会にて

行い、有利販売に繋げていくことを再確認。J A全農ぐんま担当者からは他県の令和8年度の梅の情勢を報告。翌日の出荷予約数量をできる限り正確に報告いただければ市場などへの価格交渉もできるため協力をお願いしたい旨を説明しました。

また、県西部農業事務所担当手・園芸課 武藤補佐より「病害虫防除」と「陥没症対策」があり、参加者は真剣に耳を傾け、梅の出荷に万全を期すことを確認しました。

快晴の空の下  
「ぐんま青空  
マルシェ」開催

## 5

月17日、高崎市群馬支所 東側駐車場にて

「ぐんま青空マルシェ」が開催されました。当日は、まさにイベント日和の快晴。玉ねぎの詰め放題(一回100円)、オニオンスープの無料配布や地元の手道場であるTKC CLUBの生徒さんによる空手の型の披露、群馬町和太鼓保存会による演奏など、盛り上がりを見せました。当イベントは「ぐんま青空マルシェ実行委員会」としてJ A、群馬町商工会、高崎市群馬支所建設課・地域振興課が協力しながら運営しています。地域農業と地域の商工会参加企業の活性化、そして消費者とのふれあいを目的として、平成30年から年3〜4回ほど都度開催。次回の開催は10月25日(日)を予定しています。



## 農薬を適正に 使用しましょう

農作物の残留農薬基準の超過事例や農薬事故は毎年発生しています。事故が発生すると、出荷物の回収や廃棄だけでなく、生産者の健康上の被害や産地の信頼を失う問題にもなります。安心安全な農作物を生産するため、適正な使用と保管管理について確認しましょう。

### 1. 農薬の使用基準の確認

農薬を使用する前には、必ずラベルを確認し、使用基準（適用作物、

### 1 登録番号

登録番号のないものは農薬として使用できません。



殺虫剤		農林水産省登録第〇〇〇〇〇号				
〇〇〇 乳剤		有効成分：△△△………50.0% 性状：黄褐色可乳化油状液体 毒性：××物				
適用害虫と使用方法						
作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用時期	使用方法	本剤の使用回数	△△△を含む農薬の総使用回数
なす	アブラムシ類	1000倍	収穫3日前まで	散布	2回以内	3回以内
きゅうり	アザミウマ類	1000～2000倍	収穫前日まで	散布	1回以内	2回以内
もも	モモハモグリガ	1000～2000倍	収穫3日前まで	散布	3回以内	3回以内

### 2 適用作物

記載されている作物以外には使用できません（注）

### 3 希釈倍数・使用量

定められた濃度よりも濃くしたり、定められた使用量よりも多く使用することはできません。

### 4 使用時期

示された時期以外には使用できません。

### 6 最終有効年月

最終有効年月を過ぎたものは使用しないようにしましょう。

7 8 注意事項もよく読み、安全に使用しましょう。

6 最終有効年月（西暦下2桁） 13.10

### 8 安全使用上の注意

散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン、長袖の作業衣等を着用してください。  
かぶれやすい体質の人は……………

1～5については必ず守らなければいけないよ。農薬を正しく使った後は、使用履歴に記帳しよう！



図 農薬使用上の注意事項

希釈倍数、使用時期、総使用回数など）を守って使用します。

### 2. 農薬飛散（ドリフト）防止

農薬使用時は、使用する田畑に隣接する住宅地や周辺農作物に農薬が飛散しないよう注意します。特に風の強い日は飛散しやすいため、使用を控えましょう。

### 3. 農薬使用状況の記録

農薬使用後は、その内容を記録して保管します。記録は、農薬の使用状況を後から確認する際、農薬を適正に使用したことを証明する貴重な資料となります。また、防除計画作成時の参考になります。

### 4. 防除器具の洗浄

農薬散布後も、防除器具内には薬液が残っています。散布後は速やかに、ホース内、ストレーナー、薬液タンクを洗浄し、農薬の残留を防ぎましょう。洗浄の際は、洗浄水が河川や水路に流れ込まないように十分注意してください。

### 5. 農薬の保管と適正処分



QRコード1  
ぐんま病害虫ライブラリー



QRコード2  
群馬県ホームページ  
(病害虫発生予察情報一覧)



QRコード3  
日本農業工業会

農薬は計画的に購入し、必要以上の農薬を長期間保管しないことが肝心です。盗難、紛失、誤用を防ぐため、鍵のかかる保管庫や倉庫で保管します。また、農薬の小分けやペットボトルなど別の容器への移し替えは誤使用・誤飲などの原因となるため、絶対に行わないようにしましょう。

また、農薬には有効期限があります。期限の切れた農薬は、使用しないでください。使用しなくなった農薬や空容器は、廃棄物として適正に処理してください。

## 6. おわりに

令和からの国内残留農薬基準値超過事例を見ると、原因の37%が使用基準違反、24%がドリフト、22%が器具の洗浄不足となっています。農薬使用前にラベルを十分確認し、器具を丁寧に洗浄することで、超過事例の半数以上は防ぐことができます。事故を未然に防ぐため、農薬は使用基準を守り、適正に使用しましょう。

上のQRコードは、農薬使用時の参考になるウェブサイトです。ご利用ください

(西部農業事務所担い手・園芸課

野菜係 林 茜音)



レタスの仲間で、一般には葉が縮れ葉先には深い切れ込みのある結球しないタイプです。

苦さがある野菜のため、軟白といって、収穫前に外葉をまとめてひもなどで縛り、葉の内部を日光に当てないようにして白く仕上げると、葉の苦さが和らぎ、ほろ苦さを残しながらも食べやすくなります。

【栽培時期】15〜20℃が生育適温です。レタスより比較的暑さ・寒さに強いですが、酷暑期と厳寒期の生育は困難です。そのため、中間地・

図1 種まき



図2 植え付け

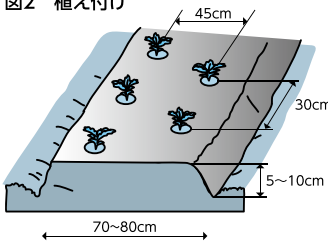


図3 軟白

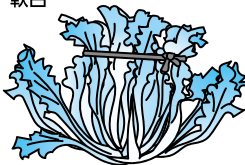
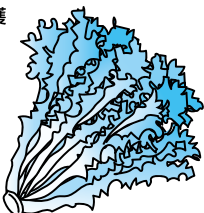


図4 収穫



暖地の種まき適期は3月と8、9月です。最も適しているのは、8月中下旬ごろポリポットに種まきし、9月中下旬に植え付け、11、12月に収穫する作型です。

【品種】葉が細長く、切れ込みのある縮葉タイプと、切れ込みがなく幅広いの広葉タイプがあります。国内で多く栽培・流通しているのは縮葉タイプで、商品名としては「エンダイブ」「グリーンカールド」などがあります。広葉タイプでは「スカローラ」があります。

【畑の準備】植え付け2週間前までに、1平方メートルあたり苦土石灰約100gをまき、土とよく混ぜておきます。

次に、植え付け1週間前に、1平方メートルあたり化成肥料(NPK各成分10%)約200gと堆肥約2鉢を施してよく耕し、幅70〜80cm、高さ5〜10cmの栽培床を作ります。

【種まき・間引き】7・5〜9cmのポリポットに4、5粒の種をまきます。

発芽後に混み合っている所を間引き、本葉2枚頃に1本になるように間引いて、本葉4、5枚の苗に仕上げます。苗を多く作る時は、128穴セルトレーか25連結ポットを使いましょう(図1)。

【植え付け・追肥】栽培床を平らにし、黒マルチを張ります。条間45cm、株間30cmに植え付けます(図2)。追肥は植え付け後1カ月を目安にシートをめくって、1平方メートルあたり化成肥料約50gを施します。

【病害虫防除】高温期にアブラムシなどが発生しますが、比較的病害虫は少ない野菜です。

【収穫】葉の広がりや隣の株と触れ合うようになったら、外側の葉を持ち上げてまとめ、上の方をひもで縛ります(図3)。1、2週間縛ることによって、日の当たらない内部の葉が白っぽくなってきます(軟白)。このようにしてから収穫すると、葉の苦さが和らぎ食べやすくなります(図4)。

# その育苗ハウス 園芸施設共済で守れます

春先の突風・降ひょう・台風・大雪に備えて  
園芸施設共済で万一のリスク対策を

こんな災害が対象になります

- ・風害 ・ひょう害 ・雪害 ・その他気象上の原因（地震および噴火を含む）
- ・火災・破裂および爆発・航空機の落下・車両の衝突および接触・鳥獣害

## 【補償額と掛金の目安】



### 小さな掛金で大きな補償

100㎡のパイプハウスの場合

被覆期間	掛金等	補償額
3か月	1,523円	265,280円
6か月	2,143円	
1年	3,375円	

被覆期間は「本体と被覆材」、未被覆期間は「本体」を補償します。

補償額やご予算に合わせてお見積りをいたします。お気軽にご相談ください！

## 【お問い合わせ先】

群馬県農業共済組合 西支所

住所 高崎市菊地町 563

電話 027-344-2181

※8時30分～17時15分(土日祝・年末年始除く)



(NOSAIぐんまHP)

# 令和8年 JAはぐくみ無料年金相談会

開催日	会場	開催時間
7月11日(土)	本店 高崎市菊地町556-1	9:00~11:30

※個別相談ですのでお一人様30分程度のお時間を予定しています。待ち時間なくご相談させていただくため、ご来店前にお電話によるご予約をお願いいたします。ご相談は当JAの年金担当者が承ります。日程については変更の場合もございます。

## ～年金相談会にご来場いただく際にお持ちいただくもの～

- 「ねんきん定期便」、「年金請求書」など  
日本年金機構や共済組合、基金などから届いた書類
  - 「年金手帳」
  - 「年金証書」(現在年金をお受取中の方)
  - 「みとめ印」
- 年金に関する書類はご本人・配偶者様分をご持参ください。

### 年金相談会に関するご予約やお問い合わせ

#### JAはぐくみ

本店 (金融共済部) ☎027-344-1332

榛名支店 ☎027-374-0039 倉渕支店 ☎027-378-3407 群馬支店 ☎027-373-2355

## JAはぐくみからのお知らせ

JAはぐくみサービスセンターは令和8年4月1日より  
**「スマイルデイ まなか」**に変わりました。

同じ場所で、同じスタッフが対応していますので、引き続きご利用ください。

### 〈お問い合わせ先〉

パナケア真中株式会社 在宅ケア事業本部  
〒370-3533 群馬県高崎市保渡田町1622番地  
TEL: 027-350-3355 (代)  
FAX: 027-388-0180 担当: 細野



# 2026 サマーキャンペーン

**組合員  
+  
ニューマネー限定**

**適用金利 年0.85%**  
税引き後年0.677%

**ニューマネー限定**  
ニューマネーとはJAはぐくみ以外(他金融機関等)から新たに預けいただく資金です。

**組合員への加入条件**  
●出資金1,000円以上(一口:1,000円)  
●JAはぐくみ管内にお住まいの方、お勤めの方等。  
●継続してJAの事業を利用していただける方。

**組合員限定  
特別金利**

**適用金利 年0.55%**  
税引き後年0.438%

お取り扱い期間

2026 **6/1**月 → 2026 **8/31**月

**定期貯金**  
契約期間1年  
契約額50万円以上  
100万円以内(単利型)  
募集金額10億円

■貯金の対象: スーパー定期(単利型)(新規契約1年)

■個人のお客様に限らせていただきます。

■適用金利ごとの条件

- 年0.85%適用の方(ニューマネー限定+組合員)  
本定期貯金の預入日からさかのぼって90日以内に、他金融機関等からのお振込みまたは現金でご持参いただいた資金が対象となります。なお、当JAに既に預入されている各種貯金を解約もしくは出金し、他金融機関等を経由させた資金は対象外となります。
- 年0.55%適用の方(組合員)  
当JAに既に預け入れいただいている定期貯金からの預け替えはできません。

■ATM・IB(インターネットバンキング)による預け入れは対象外となります。

■利率について  
適用金利 預入時の約定利率を満期日まで適用します。自動継続の場合には、原則としてこの定期貯金の自動継続時の約定利率を当該満期日まで適用します。

■利払頻度 満期日以後に一括して支払います。

■計算方法 付利単位を1円として1年を365日とする日割計算をします。

■税金 個人のお客様は20.315%(※国税15.315%、地方税5%)分離課税  
※2037年12月31日までの適用となります。

■金利情報  
の入手方法 金利は店頭に表示ボードに表示しています。

■満期日以前に解約された場合は、当JA所定の中途解約利率により計算された利息とともに払い戻しいたします。

■詳しくは最寄りの支店または本店へお問い合わせください。

■金利情勢等の変化により、適用金利が変更となる場合やお取り扱いを中止させていただく場合があります。

「も・し・も」の時は、おまかせ下さい。

JAはぐくみ **0120-64-5940** (事前相談 受付中)

葬祭センター ☎ **360-8080**

はるな葬祭センター(ふれあい倶楽部) TEL **360-8080**

病院からのお迎え・ご葬儀の準備・終了までご連絡いただければ、速やかに手配・お手伝いさせていただきます。ご喪家の立場に立ってご予算に応じて厳粛なご葬儀が行えます。

提携業者 ●JA全農ぐんま ●株式会社フリエッセ ●櫻井式典有限公司 ●有限会社えぼし葬祭

JA全農ぐんま フリエッセ 櫻井式典 有限会社えぼし葬祭

## みなさんの お悩みに 無料法律相談

田中善信・二階堂慎法律事務所より顧問弁護士をお迎えして法律全般についてご相談にお答えします。

開催日 **7/16(木)・8/20(木)** 会場 **JAはぐくみ 本店会議室**

※中止の場合はホームページにてお知らせします。

相談は予約制ですので、前日までに各支店窓口へお申し込み下さい。当日は午後2時からの開始で、申込順に順次ご案内致します。

## 青果物受付の休日カレンダー

7	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	4
●	5	6	7	8	9	10	11
●	12	13	14	15	16	17	18
●	19	20	21	22	23	24	25
●	26	27	28	29	30	31	

●の日は青果物受付の休日です。

## みんなのはぐくみ

●組合員数	6,934人	4月末現在
(うち准組合員)	3,426人)	
●出資金	9億9,977万円	
●貯金総額	515億7,413万円	
●貸出金総額	68億4,826万円	
●長期共済保有額	1,466億4,180万円	
●農産物販売総額	2億230万円	
●購買品供給総額	2億8,251万円	